

令和4年1月19日

舟橋村立小中学校
保護者各位

舟橋村教育委員会

第3学期以降の感染予防対策の徹底について

これまでの新型コロナウイルス感染症に係るご家庭でのご配慮について、多大なるご理解とご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

幸い、冬季休業中に村内の子供たちの感染事例がございませんでした。

しかし、12月末に富山県内でもオミクロン株による感染者が確認された後、徐々に感染者が増えて今月7日に「富山アラート」が発出されました。現在は「ステージ1」ですが、予断を許さない状況です。

感染経路は、家庭内感染が最も高く、感染経路不明の割合が増えている昨今、近隣市町との交流機会が多い本村では、一層感染拡大を食い止める努力が必要となっています。

本村の小中学校では、第3学期も予防対策をこれまで通り徹底してまいります。ご家庭におかれましても、以下の生活様式の徹底に努めていただきますよう、よろしく願いいたします。

また、これまでと同様に、感染者を特定したり、誹謗中傷で傷付けたりすることのないよう、ご家庭でもお子様と話し合ってください。

【「新しい生活様式」実践例】(R2.5.4 政府専門家会議) 抜粋

(1) 一人ひとりの3つの基本

- ① 間隔1m以上 ② マスク着用 ③ 手洗い30秒

※不織布マスクが、最も高い効果を持つとされています。

(2) 日常生活での基本

- ① 朝の検温 ② 3密(密閉、密集、密接)の重なり回避

【「ステージ2」になった場合の要請内容】(富山県) 抜粋

- 昼夜を問わずリスクの高い場所へ行かない。(県外への移動も同様)
- 家族以外の会食は、4人以下・短時間とする。

※ 現在、放課後児童クラブ、村立図書館、舟橋会館は通常通り開いております。

※ ワクチン接種に関する情報は、村役場ホームページをご覧ください。

(裏面へ続きます)

◆現在の舟橋村の感染レベルは「レベル1」(県教委との共通認識)

「新しい生活様式」を踏まえた学校の行動基準 (文部科学省)

レベル	身体的距離の確保	感染リスクの高い教科活動	部活動
1	1mを目安に学級内で最大限の間隔をとること	適切な感染対策を行った上で実施	十分な感染対策を行った上で実施
2		感染リスクの高い活動を停止	感染リスクの低い活動から徐々に実施し、教師等が活動状況の確認を徹底

※予防対策の指導は、今後も学校別に継続します。

◆学校教育活動の継続と臨時休業の判断の基準

- ・子供たちの健やかな学びの保障や心身への影響等の観点から、これまでと同様に個別の事例には自宅待機や療養(いずれも「出席停止」とし欠席日数に含みません)とし、学校の教育活動を継続します。また、長期の待機・療養中に症状が軽く学習できる場合は、個別に支援します。
- ・今後、村内に感染が広がり、子供の家庭内感染の心配が高まった場合は、子供たちの発達段階に応じて時差登校や分散登校とオンライン学習の組み合わせを工夫して、学びの保障に努めます。
- ・また、学校内で感染が広がる可能性が高い場合は、厚生センターや学校医の助言或いは文部科学省のガイドラインを踏まえて、学級・学年単位或いは全体での必要な範囲で臨時休業とします。その際は、学習プリントを配布したり、タブレットPCを貸し出したりして家庭学習ができるようにします。

◆ご家庭でお願いしたいこと

- ・家族で外出される場合は、施設の出入り時の手指消毒、また帰宅後の手洗いをお子様と一緒にしてください。
- ・登校前の検温と体調の確認をお願いします。体調が少しでも普段と異なる場合は、自宅での休養を徹底してください。(同居家族も同様です。)
- ・登校後に、お子様に風邪等の症状が見られた場合はご連絡しますので、症状がなくなるまでは自宅で休養させてください。
- ・お子様や同居家族がPCR検査等を受ける場合は、以下の要領で速やかにお知らせください。
 - 平日 7時30分～18時30分の間は、学校へ
 - それ以外の時間帯は、村役場・教育委員会担当者(464-1121)へ
 - 連絡内容 学校名、学年・組、児童生徒姓名、検査を受ける方
 以上、ご理解と協力をよろしく願いいたします。